

事業所名 大瀬別荘G.H.

作成日: 令和 4 年 1 月 27 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	コロナ禍ではあったが、防災に関して前年と同様に地域との協力体制の構築が不十分であると感じる。	コロナ過でも出来る限り地域と協力体制の構築を行う。	近隣住民に施設内部や消防訓練の様子をまとめた案内を配布し、施設や取り組みを知ってもらう。	12ヶ月
2	49	コロナ禍で満足な外出支援が出来ていない。	コロナ過であっても季節の移ろいを感じながら過ごして頂けるように創意工夫し、外出支援を行う。	職員の配置が多い時間帯でドライブや散歩等の外出支援を行い、風景や情景を見て頂きながら季節感を感じて頂く。また、目的地に関しては一人でも多くの利用者の思いを叶えていく。	12ヶ月
3	13	介護技術・知識の向上を図る為、外部研修・講習の参加を促していたが、コロナ禍により満足に行えていない。	感染状況を注視しながら、可能な限り外部研修・講習に参加していく。	認知症介護の技術・知識向上の為、必要な外部研修・講習に参加する。特に認知症介護実践者研修への参加については強く促していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。